

新評論

2015

11

No.261

発行所 © 新評論 2015年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税抜



「政治の崩壊」(本書挿絵より)

経済・国家・社会・文化の「崩壊」を与件として直視し、現代社会の病理を再考することで未来の生をたぐりよせるパワフルな文明論。

崩壊五段階説

生き残る者の知恵

ドミートリー・オルロフ／大谷正幸 訳

◆ジャンル:文明論/DIY/家族・コミュニティ

著者は、崩壊した旧ソビエトとアメリカの特徴を比較分析し、アメリカの崩壊を予見した論考で頭角を現した。本書では、崩壊の進展を五段階で分析し、生き残ることを望む者には段階ごとに異なる心構えの適応が要求されることを論じている。原著は二〇一三年三月に出版された。今年六月には中国語訳も上梓された。

近現代とは、エネルギー利用技術の発展に裏打ちされた時代であり、今日の産業構造やライフスタイルは膨大なエネルギー供給を前提として成り立っている。そして今、世界が直面している危機の根っ子は、資源・エネルギーの供給が頭打ちになってしまったことにある。いずれエネルギー供給は減少の一途を辿ることになるが、この物理的な前提条件の変化から未来は演繹される。

生産活動が縮小すると、①金融危機がさらに拡大し、掛け売りが滞って②商業へとダメージが広がる。徐々に課税基盤が棄損され、③政治の不意からナショナリズムが呼び起こされる。専制と化し、苛斂誅求が闇経済の温床となる一方で、支配層は戦時体制の微発から私腹を肥や

すまでに腐敗し、人も国も疲弊し続ける。やがて、④社会の紐帯が綻んで、最終的には「人間らしさ」の喪失とも言える⑤文化の崩壊へとステージが進んでいく。

金融と商業の崩壊に抗うことは悪あがきであり、その先の崩壊の進行を阻止することが私たちの課題だと著者は言う。もはや崩壊は与件だが、崩壊に備えることを通して、家族の健全な存続を拒み、メンタルヘルス対策を講じなければならぬまでになった現代社会のおかしさを再考することになるだろう。

本書は、ユーモアを交えながら、崩壊の時代を生きるうえで知恵となる多くの思索材料を供している。崩壊時に必要とされることは「大学やビジネススクールが教えていることとはまったく異なるスキル」なのだ。読後、正覚を得たかのようになり、「家族の再生」に光明を見いだすことだろう。(おたに・まさゆき)

好評刊

世界文明における技術の千年史
「生存の技術との対話に向けて」
Aバーシー/林 武蔵訳

三栄書房

四六上製 予五六〇頁 予四八〇〇円

ISBN978-4-7948-1033-6 11月刊

著者 Dmitry ORLOV 1962年、旧ソビエト(旧レニングラード)生まれ。12歳でアメリカに移住。応用言語学の修士号を持つソフトウェア・エンジニア、作家。ピークオイル論者として知られ、ブログ ClubOrlovはしばしば各国語に翻訳されて再配信される。著書に「Reinventing Collapse」など。



メキシコ連邦政府の教育改革に抗議する教員デモ(2015年3月メキシコ市・レフォルマ大通り)

1990年代以降、国際社会の後押しを受けて、女性の地位向上に努めてきた中南米・カリブ20カ国の「いま」を照射する大作!

ラテンアメリカ 21世紀の社会と女性

国本伊代 編

◆ジャンル: 中南米地域研究 / フェミニズム

本書は、一九八五年と二〇〇〇年に出版された『ラテンアメリカ社会と女性』および『ラテンアメリカ新しい社会と女性』の続編であり、一五年間隔でラテンアメリカ社会の変容と女性の置かれた環境の変化を検証するシリーズの第三冊目にあたります。一九八五年版では七カ国、二〇〇〇年版では一〇カ国、そして今回の二〇一五年版では、ラテンアメリカ三十三カ国のうち二〇カ国を取り上げることができました。この国数の拡大は、わが国におけるラテンアメリカ研究の広がり、と研究者の増加を表しています。

シリーズ三冊目にあたる本書では、「社会の多様化」と「女性の能力開発および社会進出」に焦点を当て、この地域の社会がほぼ四半世紀間にどのように姿を変えてきたかを紹介します。ラテンアメリカ諸国には「マチスモ」という、日本の伝統文化にも通じる根深い男性優位主義の社会通念が現在でも残っており、歴史的に女性は男性に従属した存在でした。しかし国連をはじめ、女性の能力開発と自立を促すさまざまな国際機関に後押しされて、一九九〇年代からラテンアメリカ

カの多くの国が女性の権利擁護と地位向上に向けた努力を続けてきました。

その結果、二〇世紀末まで開発途上国とみなされていたラテンアメリカ諸国の社会、とりわけ女性をめぐる環境は大きく変化しました。現在、若い世代の女性の教育水準は男性のそれを超え、管理職や専門職に占める割合は日本よりも高く、女性の政界進出を支援するジェンダー・クォータ制の採用によって意思決定過程への女性の参入も増大しています。議席におけるパリティ(男女同数制)を法律で規定した国がすでに六カ国あり、アルゼンチン、ブラジル、チリでは二〇一五年現在、女性大統領が二期目を務めています。二〇一四年のデータによると、ラテンアメリカ地域は男女差別の格差縮小の実績で世界のトップとなりました。日本の現状と照らし合わせながら読んでいただければと希望しています。

(へにもつ・いより)

ISBN978-4-7948-1024-3

11月刊

A5並製 予四一六頁 予三八〇〇円

好評刊 ラテンアメリカ社会科学ハンドブック
ラテンアメリカ政経学会編 二六〇〇円

編者 中央大学名誉教授。博士(歴史学)。ラテンアメリカ近現代史専攻。執筆者(50音順) 今井圭子 河内久美子 坂口安紀 桜井三枝子 重富恵子 柴田佳子 杉浦篤 杉山知子 畑恵子 幡谷則子 廣田拓 笛田千香 フギンス、マガリ 松久玲子 丸岡泰 三田千代子 陸月規子 山田望未



書店に山積みされた英語教材の数々。この溢れんばかりの教材が、アラフォー世代の英語学習者を戸惑わせる原因に。

仕事、家庭、趣味に忙しい40歳代前後のビジネスパーソン必携!
英語を始める前に、まずは本書を読んで自分の適性を見きわめよう

アラフォー世代の 英語学習法

“しないほうがいい”40のこと

けんたつきい

◆ジャンル:大人の英語学習マニュアル

四〇歳前後のいわゆる「アラフォー世代」は、とかく忙しいうえに、キャリアアップのために英語のスキルを要求されることも多いと思います。仕事や家事や趣味の合間に英語を学び直すとしたら、時間効率が極めて重要になります。まずは「しない」ことを決めることで、無駄を省くのが肝要です。

本書ではこの考え方にに基づき、筆者の英語学習者としての経験と、アラフォー世代の方々に指導してきた英語講師としての経験をふまえ、TESOL（英語教授法）やSLA（第二言語習得）などの理論も交えながら、英語学習を志すアラフォー世代に最適な学習法を提案します。学生時代以来、かれこれ二〇年近く英語から遠ざかっていたアラフォー世代が久々に英語学習に取り組む際、まず何から始めるべきなのでしょう。書店の英語コーナーには多種多様な教材が山積みされており、その中から自分に合うものを選ぶのは至難の業です。筆者の経験からしても、「学習にとりかかる前に、教材や学校の選び方、勉強の仕方を教えてくれるマニュアルが欲しい」という人は少なくありません。

そこで、アラフォー世代に的を絞った「英語学習バイブル」をめざしたのが本書です。もちろん、「しないほうがいいこと」を羅列するだけではありません。読んだ方が、どのやり方が自分に適しているのかを消去法によって見きわめ、その課程で「したほうがいいこと」も見えてくるように配慮しました。「団塊ジュニア」と呼ばれる今のアラフォー世代は、学生時代、受験英語を中心とした文法訳読式の英語の授業を受けてきました。そこではテストで正解を答えることが至上命題でした。しかしこの二〇年、グローバル化のもとで受験英語の非実用性が指摘され、実践的な英語力が求められるようになっていきます。できるだけ急いで英語力をアップさせたい、だから非効率なやり方だけは避けたいという、忙しいビジネスパーソンに最適の書です。

四六並製

予二〇八頁 予一九〇〇円

ISBN978-4-7948-1032-0

11月刊

好評刊

新入りのための読む力書く力トレーニング
（東大・慶應の小論文入試問題は知の宝庫）
橋口裕一

一五〇〇円

著者 英語教育コンサルタント。1973年大阪府生まれ。ロンドン大学教育大学院（英語教授法修士）卒。英語圏在住歴7年。英検1級、TOEIC990点（満点）。英語講師として2万時間超の授業を担当。現在は英語教育に関する様々な提案活動を行っている。

たった一つを変えるだけ

ロバート・サント・サントナ／吉田新一郎訳

「クラスも教師も自立する」「質問づくり」大切な質問づくりのスキルが容易に身につく方法を紹介！
四六並製 三〇〇頁 二四〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1016-8



たった一つを
変えるだけ
クラスも教師も自立する「質問づくり」

多くを問う事は、
多くを学び、多くを保持する

学生に賃金を

栗原康

大学生生活を破壊する根本要因を取り除け！生と知の奪還に向けた「万人のための自由で無償の大学」像。
四六上製 二四八頁 二〇〇〇円

「AERA」他紹介

ISBN978-4-7948-0995-7



動物と戦争

J・K・C・ベンリィ／井上太一訳

「真の非暴力へ、《軍事 動物産業》複合体に立ち向かう」「人間以外の動物」の視点から「平和を問う」。
四六上製 三〇八頁 二八〇〇円

近刊

ISBN978-4-7948-1021-2



戦争を指導した

七人の男たち

マルク・フエロー／小野潮訳

「並行する歴史」「われわれの時代の問題によりよく対処するため」に。アナル学派の重鎮が日常史研究の経験を生かして従来の分析を一新、新たな大戦像を提示。
四六上製 予五二〇頁 予五〇〇〇円

ISBN978-4-7948-0971-1 近刊

著者 Marc FERRO 一九二四年生まれ。フランス史、映画史を中心に、広い題材を扱う著述家。雑誌『アナール』の共同主宰者。社会科学高等研究院の研究指導者。

アルジェリア 人質事件の深層

桃井治郎

「暴力の連鎖に抗する『否テロ』の思想のために」二〇一三年一月の悲劇を解明し、抵抗の思想を紡ぐ。
四六並製 一三三頁 二二〇〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1022-9



歌で革命に挑んだ男

岡崎雄児

「中国国家作曲家・聶耳と日本 仮題『没後80年記念出版』」天才作曲家の短い生涯と謎の死の真相に迫る。
四六並製 二五六頁 二八〇〇円

「神奈川新聞」他紹介

ISBN978-4-7948-1009-0



イケアとスウェーデン

Sクリストフ・エリクソン／太田美幸訳

「福祉国家イメージの文化史」福祉先進国の理念と結びつく、世界最大の家具販売店「イケア」の経営戦略。
四六並製 三二八頁 二八〇〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1019-9



砂漠の鷲

シニエセル／ツルネン マルティ訳

「アロの冒険」フィンランドから届いた、勇気と友情と誠実さを描くスリル満点の冒険物語。
四六並製 二六四頁 一六〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1014-4



三嶋暦とせせらぎのまち

三嶋暦の会編

〔旧暦は生きている〕 千年余の歴史をもつ「三嶋暦」の魅力をまわづくりと絡めてわかりやすく解説。
四六並製 二五六頁 一八〇〇円

『静岡新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1017-5



棄国ノススメ

増田幸弘

家族とともに「棄国生活」10年。新たな移民の時代を予感させる、ユニークな日本脱出記。
四六並製 二四八頁 二二〇〇円

『東京新聞』「書く人」他
ISBN978-4-7948-0997-1



孤独死の看取り

ドクターファンタスティック★嶋守さやか

山谷、釜ヶ崎…そこから浮かび上がる支援者達のありのままの姿と現状。脱力★アンタズイボ系 社会学シリーズ②
四六並製 二五六頁 二〇〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1003-8



皆福野々 減災の処方箋

菅原康雄・三好亜矢子

「1人の犠牲者も出さないために」ごく普通の町内会が取り組む「人命第一」の軽やかな実践。
四六並製 二二六頁 一八〇〇円

『東京新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1001-4



中山間地域の「買い物弱者」を支える

関満博

〔移動販売・買い物代行・送迎バス・店舗設置〕 住み慣れた土地で「普通の生活」を営むための支援策。
A5上製 三六八頁 五二〇〇円

近刊
ISBN978-4-7948-1020-5



地方創生を考える

諏訪雄三

〔偽薬効果に終わらせないために〕「地方創生」という言葉に踊らされていないか？地方の「今」を見る。
四六並製 三二二頁 二八〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1018-2



経済人間

クリスチャン・ラヴァル／菊地昌実訳

〔ネオリベリズムの根底〕 西洋近代功利主義の思想史の変遷を辿り、現代人の病の核心に迫る。
四六並製 四三六頁 三八〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-0007-6



外需時代の日本産業と中小企業

加藤秀雄

〔半導体製造装置産業と工作機械産業〕 日本のものづくりを牽引してきた二つの生産機械産業の現場報告。
A5上製 二六〇頁 三三〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1015-1



宇治敏彦

『政の言葉から読み解く戦後70年』——歴史から日本の未来が見える——

将来に託して語られる熱いメッセージ

■評者 中北 徹(東洋大学経済学研究科教授)

(週刊東洋経済)2015年8月22日号)より

本書は、新聞社の政治部次長や経済部長、代表などの要職を歴任した元記者が、戦後政治の主要な事件や争点を解説しつつ、歴史的な評価を加え、さらに将来の日本が歩むべき道筋も展望する異色の啓発書である。

政治ジャーナリストの手による解説本はあまたあるが、とかく「政治裏面史」を装った自慢話とか、個性の強い暴露本に傾きがちなものである。本書は、庶民の目線からいさかもぶれることなく、その時代の「言葉」という観点から、

知られていないエピソードや裏話も交えながら、歴史の証人として明快な発言を行っているのが特色だ。情報を羅列しただけの単なる政治用語集ではない。

列島改造計画が暗礁に乗り上げたとき、田中(角栄)派の幹部から求められて、メモ形式で「物から心への転換」を提言したことをはじめ、政治家への忠言や記者クラブの活動などで著者本人が政治のアクターであったことが明かされる。戦後史のミッシングリンクを差し出されて、はたと

膝を打って読み進める読者も少なくないはずだ。

本書の構成は、独立回復から始まって、1955年体制のスタート、高度成長の光と影、ポピュリズム政治の台頭、政権交代から「安倍一強政治」へ、という一連の流れを包摂し、戦後政治の潮流を浮かび上がらせる。

今夏は戦後70年を迎えて、安倍晋三首相の「総理談話」はむろん、左右を問わず、さまざまな方面からメッセージや激論が行き交うことになる。

平和、民主主義を掲げて豊かな経済社会を実現した日本だが、現在の政治の主導権は、集団的自衛権をめぐる官邸によって握られている。生来の政治ジャーナリストによって将来に託そうとされる熱いメッセージが広く読まれてほしいものである。

半世紀にわたり日本の政局を見つめ続けてきた超ベテラン記者が、「言葉」を軸に戦後政治の変遷を解説。臨場感溢れる戦後史!

四六並製 三八六頁 二八〇〇円

『毎日新聞』他紹介

ISBN978-4-7948-1010-6



本を売る

本の賞味期限？

当店は那覇市内にあるショッピングセンターの2階にあり、約160坪の店舗で営業して11年になります。専門書以外の一般書、雑誌、コミック、沖縄郷土本を販売しています。限られたスペースなので、品揃えに苦心・努力しています。

そんな毎日の中で、お客様から問い合わせがあった本が、つい最近返品したばかりだったということがたびたびあります。もともと入荷しなかった本ならば諦めもつくのですが、もう少し長く店に置いていればお客様に喜んで貰えたのに、残念でなりません。これではいけないと思い、新刊ならば返品期限(3ヶ月)ギリギリまで粘って展示、一定の実績のある本なら売れなくなるまで一年でも二年でも面陳して売り伸ばすようにしています。そして、いよいよ売れなくなつた時、その本の賞味期限が過ぎたと判断している。世を越えて読み継がれている名著には、そういった期限はありませんが、今しか売れない話題の本というものもあります。そうした

本は、店が独自に仕入れ・補充をしなければ売り伸ばせないもので、日々のデータをチェックしながら良書を探して、切れればいち早く補充することを何より大切にしています。話題の本は2ヶ月を目処に、何冊売れるかを予測して仕入れていきます。気分はまるでギャンブラー。予測が当たればニヤリとし、はずれば悔しくて「次こそは！」と誓います。(アイドル本はこの「賭け」が難しく、ファン以外は買わないので要注意です。)

最近、レジでの接客業務中、次のお客様に「大変お待たせいたしました」と声をおかけした時のこと。50代とおぼしきその女性のお客様が微笑みを返されました。常連のお客様か知人でない限り、店員に向かって微笑むことはまずありません。忙しんでいる私に気を遣って下さったのだなとすぐ感じました。思いやりに満ちた素敵な笑顔に励まされました。

本の販売に携わることで、様々な本と、幅広い年代のお客様との出会いがあり、この仕事をしていて本当に良かったなと思っています。

くまざわ書店・

球陽堂書房メインブレイス店

新里哲彦

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(6・9~7・13)

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- 6・9 ◎高知新聞『楽国ノススメ』(著者談)
 6・13 ◎熊本日日新聞『楽国ノススメ』(著者談)
 6・21 ◎西日本新聞『学生に賃金』(著者談)
 6・28 ◎中日新聞・東京新聞『楽国ノススメ』(「書く人」著者談)
 6・30 ◎新聞協会報『政の言葉から読み解く戦後70年』
 6月号 ◎アイセル21静岡市女性会館図書コーナーだより『南国港町おばちゃん信金』(岡村尚子)
 ◎ラテンアメリカ・レポート『ラテンアメリカ社会科学ハンドブック』(村井友子)
 6月 ◎「プレカリテの時代」ロペール・カステルから社会を読み解く」フェアブックリスト(明石書店)『大正・大阪・

- スラム』
 ◎加藤登紀子50周年記念スペシャルコンサート・パンフレット『ラトヴィアの蒼い風』『ダンスシューズで雪のシベリアへ』(西原義弘)
 6・中 ◎出版ニュース『仙台・福住町方式 減災の処方箋』
 7・3 ◎週刊読書人『楽国ノススメ』(町田 茂)
 7・9 ◎朝日新聞(道内版)『大雪山一神々の遊ぶ庭を読む』(磯田憲一)
 7・11 ◎福島民報『仙台・福住町方式 減災の処方箋』
 7・13 ◎日本山岳史(サンエイムック)『大雪山一神々の遊ぶ庭を読む』

〔3月号 ◎潮『「健康」語りと日本社会〕

本を読む

地方創生を考える

「地方創生」に関わる仕事をして
いるため、この種の書籍はよく読
んでいるが、本書は他に比べ、
事例検証の中に著者の考えが明確
に打ち出されています。地方創生
とは本来、中活法（中心市街地活
性化法）の低迷をカバーする意義
があるはずで、その内実を深化さ
せていくためには、現在のままで
はこれまでの施策と変わらず、ま
さに「無策の集約」になってしま
う懸念を抱きます。本書が指し示
す方向性を着実に具体化できる人
材と施策を是非とも望みます。
（神戸市 まちづくりプロデュー
サー 山本敬二）

地域診断法

地域の再生はいかに行われるべ
きか。日本全体の再生あるいは発
展のためには、「地域からの再生」
しかないと思えてくる。し
かし、どうすればそれが可能か
という問題になると、細部について

はよくわからずにいた。それが、
具体例と実践が詰まったこの本に
出会って、理解できた気分になっ
た。大いなる共感を覚える。（本
巢市 公務員 松浦守仁 55歳）

メキシコの歴史

時代区分と章立てが読みやすく
構成されており、本文中の多数の
図表も理解を助けてくれた。また
巻末の年表・索引も充実しており、
理解の一助となった。自分にとつ
て既知の事実が、歴史の経過の中
に正しく位置づけ直される快感を
味わいつつ、新しいメキシコ観を
得て読了した。（柏市 会社員
加藤義明 64歳）

好評刊

地域診断法 鳥の目、虫の目、科学の目
責任編集・鶴岡 修／近江県 地域再生学 編
二八〇〇円

メキシコの歴史

日本伊代 著 品切増刷未定
四八〇〇円
フォトジャーナリストが見た世界
「地を這うのが仕事」
川畑嘉文 著
二二〇〇円
食べへる？ 食品セシウム測定デ
タ745
一三〇〇円

編集部から

前世紀末以来、15年ごとに中南米
の女性たちの苦闘を紹介してきた
「ラテンアメリカ社会と女性」シ
リーズの21世紀版が刊行されます。
男女格差の度合いを示す「ジェン
ダー・ギャップ指数」の最新世界
ランキング（14年、調査対象13
6カ国）で、中南米地域の11カ国
が中位以内にランキングしていま
す。104位と低迷する日本に比
べ、明らかに男女平等が進んでい
るようです。その一方で根強いマ
チスモや苛烈な暴力など、多くの
課題が残されています。総勢19名
の第一線の研究者が力を結集し、
20カ国ごとの成果と課題をわかり
やすく解説しました。ジェンダー
平等社会のための最良の事例集で
あるとともに、この四半世紀の中
南米地域研究の集大成です。

営業部から

「軍事」という人間の営為は人間
以外の生きものを、人間以上に苦
しめる。しかも彼等は、現政権を
支持する五割強の日本国民が自ら
の意志で戦に巻き込まれたがって
いるのとは違い、何の選択権も与
えられない。最大の被害者は彼等
であり、戦争が起これば我々はど
のような立場の人間であられるか
になる。いまだ生存権も配慮
されず、弾が当たっても見向きも
されない存在がいる。この最も無
防備な生命に光を当てて初めて、
真に実りある平和運動も成るの
はなからうか（訳者あとがきよ
り）。軍事活動がもたらす知られ
ざる暴虐を明らかにし、「人間以
外の動物の視点」で平和の意味を
問い直す話題作「動物と戦争」、10
月下旬刊。「平和の棚」での展開
を宜しくお願い致します。

SSBC（新評論ブッククラブ）のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ（一九九九年発足）は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活
動内容をご紹介する月刊「新評論」を定期的に（ご送付しております）
入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいた
だくことにより、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。
（入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、
お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。
折り返し、SSBC発行の入会確認証）をお送りいたします。